

「循環型社会へ挑戦」する工業団地のリサイクル事業

新潟市ハイテクポート協同組合

平成17年6月、団地内で発生する紙屑等の共同回収、再生処理事業を開始した。
最終目標は全ての廃棄物リサイクルとサーマルエネルギーの実現である

所在地：〒950-3102 新潟市島見町 3268 番地 32 電話番号：025-255-3414
FAX番号：025-255-3813 設立：平成10年1月 出資金：8,100千円
組合員数：62人 組織形態：工業団地組合 地区：新潟市、新発田市
主な事業：金属製品製造業、一般機械器具製造業、自動車整備業他
組合従業員：2人 URL：http://www.chuokai-niigata.or.jp/hi-tec_niigata

背景と目的

経営環境が悪化する中で、組合員は、年々増加する廃棄物処理費への対応を模索してきた。処理費の削減には処理システムの効率化が重要であるが、個々の組合員では経営上の余裕もなく、対応が困難であった。そこで、システムの効率化、処理費低減の達成、それによる組合員の経営体力の強化を目的として、平成16年度に実施した「活路調査実現化事業」を踏まえ、組合がコーディネート機能を担い、具体策の検討に取り組んだ。取り組みにあたっては、廃棄物の共同処理化による処理コストの削減、近隣地域まで範囲を広げたシステム化、エコタウン認定地域指定の取得、新たな環境ビジネスの創出と新エネルギーへの取り組みを目標として掲げた。

事業・活動の内容

目標達成のため、次の5段階の行動計画を作成している。第1段階として紙くず、生ゴミの共同回収・再生処理の普及、第2段階として木くず、廃プラスチックの共同回収・再生処理の実践、第3段階として、第1・第2段階で対象とした廃棄物以外の廃棄物の団地内循環型処理の実践、第4段階では全ての廃棄物を対象とした地域全体の循環型処理の実現、第5段階では、全ての廃棄物を対象とした新エネルギー（サーマルエネルギー）への取り組みである。

現在、第1ステップとして、平成17年6月、団地内で発生する紙屑等の共同回収、再生処理事業を開始し、さらに第2ステップの廃プラスチック回収等に取り組んでいる。

成果

上記の取り組みの結果、組合員企業から廃棄物処理コストが削減したとの評価を得ている。また、事業開始前に当面の目標として掲げた以下の課題が達成された。 リサイ

ル事業行動目標の共有化、具体的実行に向けた運営組織づくり、 団地内産業廃棄物処理業者との連携、 行政との連携の強化。また、無形の成果として、リサイクル活動により組合員間のコミュニケーションがより一層円滑になった。組合のコーディネートによる、組合幹部を中心とした活発なリーダーシップが成功要因である。